

受験番号	
------	--

平成31年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

特別支援学校高等部 芸術(美術) 解答用紙 (3枚のうち1)

3

得点	
----	--

(1)	岡本 太郎	/	
(2)	(作品A) 太陽の塔	/	
	(作品B) 明日の神話	/	
(3)	(作品A) ア	(作品C) オ	/
(4)	この作品は、冷戦中に制作されたもの。画面中央に象徴的に表されているのは、核兵器による爆発で炸裂する人体。画面右下には、1954年にビキニ環礁の水爆実験に巻き込まれ被爆したマグロ漁船「第五福竜丸」、画面左には平和な世界で憩う人々の姿が描かれている。岡本太郎は、いつ核兵器がさくれつしてもおかしくなかった当時の人類の状況を画面中央に描き、そこに至った人類の過去の罪業と、それを乗り越えて未来へと生き抜く人類のたくましさへの期待を描いた。		/
(5)	(作者名) パブロ・ピカソ (ピカソ)	/	
	(作品名) ゲルニカ	/	
(6)	(名称) キュビズム	/	
	(内容) 対象を複数の角度から幾何学的に分解し、再構成する技法を創出した美術運動。	/	
(7)	1937年、スペインの内戦のおりに、小さな村ゲルニカが、ナチス・ドイツ空軍の無差別爆撃を受けて、女、子どもも含む多くの犠牲者をだした。これを聞いたピカソは、万国博覧会のための作品を、戦争の悲惨さを人々に訴えるための作品として、わずか1か月あまりで描きかえた。これは、ピカソによる激しい抗議である。		/

--

受験番号	
------	--

平成31年度大阪府公立学校教員採用選考テスト

特別支援学校高等部 芸術(美術) 解答用紙 (3枚のうち2)

4	得点	
---	----	--

(1)

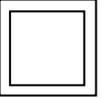
題材名 絵画 「ありえない世界」	
題材の目標	「ありえない世界」を表現することに関心を持ち、夢や想像などから主題を生成し、表現形式特性を生かし、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練りながら、表現方法を工夫し、主題を追及して表現するとともに、他者の作品から作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わう。

(2)

題材の評価規 準	観点	美術への関心・意欲・態度	/
	表現	「ありえない世界」というテーマを基に、美術の創造活動の喜びを味わい、絵画の多様な表現に関心を持ち、主体的に主題を生成して構想を練ったり、主題を追及して自己の内面を表現しようとしている。	
	観点	発想や構想の能力	/
		「ありえない世界」というテーマを基に、感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめ感じ取ったことや、夢や想像したことなどから、主題を生成し、感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。	
	観点	創造的な技能	/
		意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及し表現している。	
	観点	鑑賞の能力	/
	他者の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。		

特別支援学校高等部 芸術(美術) 解答用紙 (3枚のうち3)

(3)



時	学習活動および内容	
第1時 ～2時	課題の把握と 発想・構想	<p>○シュルレアリスムの画家の作品を鑑賞することで、「ありえない世界」を表現することを理解し、題材への関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班ごとに一枚ずつ「ありえない世界」が描かれた作品を選ぶ。(石田哲也の作品やマグリットの作品などシュルレアリスムの作品等を鑑賞) ・班ごとに、作者の主題、意図と表現の工夫などについて、意見交流を行い、意見をまとめ発表する。 <p>○自己の内面や自分を取り巻く状況、夢や想像したことなどから主題を生成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージを言葉で表したり、作品のタイトルを考えたり、アイデアスケッチを描いたりして主題を生成する。 <p>○主題を基に構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題を基にワークシート、アイデアスケッチなどにより形体、色彩、構成などを工夫して構想をまとめ試行錯誤を繰り返す。

(4)



<p>「努力を要する」状況と判断した生徒の具体的な状況</p> <p>主題を生成する段階で、自己と向き合うことが難しく、主題を生成することができない。</p>	/	
<p>「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て</p> <p>参考作品の中で、心に留まった作品に気付かせる。その作者の思いと表現方法に触れながら、自身の内面に置き換えさせる。それは、一つの風景から生まれる場合もあれば、心の状態から生まれる場合もある。主題を見出すことができない生徒にとって、他者からの問いかけは大いに自己と向き合うきっかけとなる。生徒ときめ細かに対話することで、自ら主題を引き出させる指導を行う。</p>	/	